

“明るくない”ライト 「天体観測用ライト SG-L01」7月6日発売 星を見せる会社ならではの発想で生まれた便利グッズ

総合光学機器メーカー、株式会社ビクセン（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：新妻和重）は、天体観測に最適な設計を施した“明るくない”小型のライト「天体観測用ライト SG-L01」を7月6日（木）に発売します。



天体観測用ライト SG-L01



使用イメージ

天体観測時に使用されるライトは、暗闇に慣れた目を刺激しないように明るさを抑えるため、赤色にしたライトを使用することが一般的です。また、市販されている通常のライトは、天体観測シーンを想定して作られているわけではないので、星空をみる際にはその明るさが弊害となります。そのため多くの天文ファンは通常のライトに赤いセロファンを貼るなどして対応しています。

そこでビクセンは、天体観測時の使いやすさを最優先に配慮した「天体観測用ライト SG-L01」を開発しました。このライトはスイッチを押した際、まず 0.4 ルーメンの赤色 LED が点灯。これは手元がほんのり照らされる程度の明るさです。さらにスイッチを長押しすることで 7 ルーメンまで無段階で明るさ調整をすることができます。再度スイッチを押すことで OFF となり、「電球色 LED」を点灯させることなく消灯が可能です。



サブライトの「電球色 LED」を点灯させるためには、電源 OFF の状態からスイッチをダブルクリックすることで ON になります。こちらは機材の準備や撤収時に便利のようにワイドな配光となっています。赤色 LED と同様に明るさ調整をすることも可能です。

このほかにも夜露や雨、汗などにも安心な IPX4 相当の防水性能、最小光量で約 1 週間の連続点灯が可能な省エネ設計、角度を自由に調整できる発光部、ペンダントライトとしてもヘッドライトとしても使用できるフレキシブルな専用ストラップなど、天体観測のさまざまなシーンに対応する、これまでにない扱いやすさを実現したライトです。



【製品詳細】

「天体観測用ライト SG-L01」

光源 : メイン LED (赤色) ×1、サブ LED (電球色) ×2
明るさ : 約 0.4 ルーメン(10%時) / 約 7ルーメン(100%時)
電源 : 単三アルカリ乾電池×1 本 (モニター電池内蔵) Ni-MH 充電電池対応
電池持続時間 : メイン LED (赤色) /約 181 時間 (10%時) ・約 4.5 時間 (100%時)
サブ LED (電球色) /約 48 時間 (10%時) ・約 5 時間 (100%時)
※アルカリ乾電池使用時 (20℃)
防水性能 : IPX4 相当
機能 : 無段階照度調整機能 (ディミング機能 : 点灯時スイッチ 2 秒長押し)
ロック機能 (消灯時スイッチ 3 秒長押し)
サイズ : 幅 60×高さ 25×奥行 40mm
重さ : 約 27g (電池込 : 約 70g)

【価格】

¥ 5,500 (税別)

【発売日】

2016 年 7 月 6 日 (木)

【WEB サイト】

製品ページ 「天体観測用ライト SG-L01」

<http://vixen.co.jp/product/acc/719011.html>

ビクセン WEB サイト

<http://www.vixen.co.jp>

【株式会社ビクセン 会社概要】

代表取締役 新妻和重

創業 1949 年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

＜本件に関するお問い合わせ＞

株式会社ビクセン

企画部 都築 (つづき) ・藤田 (ふじた)

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email tsuzuki@vixen.co.jp ・ fujita.a@vixen.co.jp